

◆ 今週のコメント

- ・百日咳の報告が2例(0ヶ月～5ヶ月, 20歳～29歳)です。本年の累積報告数は22例と、過去7年間(平成12年～平成18年)の同時期(7～16例)と比較して最も多くなっています。
- ・急性脳炎の報告が21週, 25週に続き今週も1例あります。本年の累積報告数は4例で、過去7年間(平成12年～平成18年)の年間報告数0～1例と比べて最も多くなっています。いずれも病原体は不明で、年齢は0歳, 1歳, 3歳, 5歳です。感染経路は飛沫・飛沫核感染が3例, 不明が1例です。
- ・腸管出血性大腸菌感染症の報告が2例で、家族内感染例です。

◆ 今週のトピックス:〈ヘルパンギーナ〉

- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は1.44で、本年で最も多くなっています。詳細は、トピックスに掲載しています。

◆ 麻しんの発生件数の把握について

- ・今週の麻しん全数発生報告は1例です。5月25日から始まった市内全医療機関からの麻しん発生件数(成人麻しんを含む。)については、別紙「京都市麻しん全数発生報告」に掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・二類:結核 10例(肺結核 8例, その他 2例)(第21・22週追加分含む)
- ・三類:腸管出血性大腸菌感染症(O157 VT1VT2) 2例
- ・四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例
- ・五類:急性脳炎(病原体不明) 1例

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	4.27	175
	② ヘルパンギーナ	1.44	59
	③ 水痘	1.12	46
	④ 突発性発しん	0.54	22
	⑤ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.51	21
眼科	流行性角結膜炎	0.70	7

病原体情報

ありません。

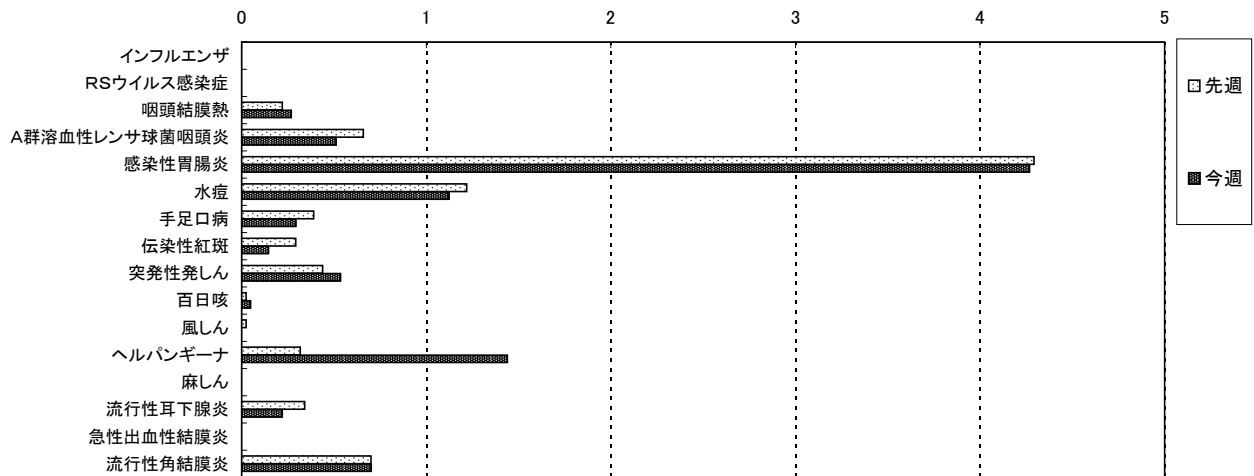
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈ヘルパンギーナ〉 / 京都市麻しん全数発生報告付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

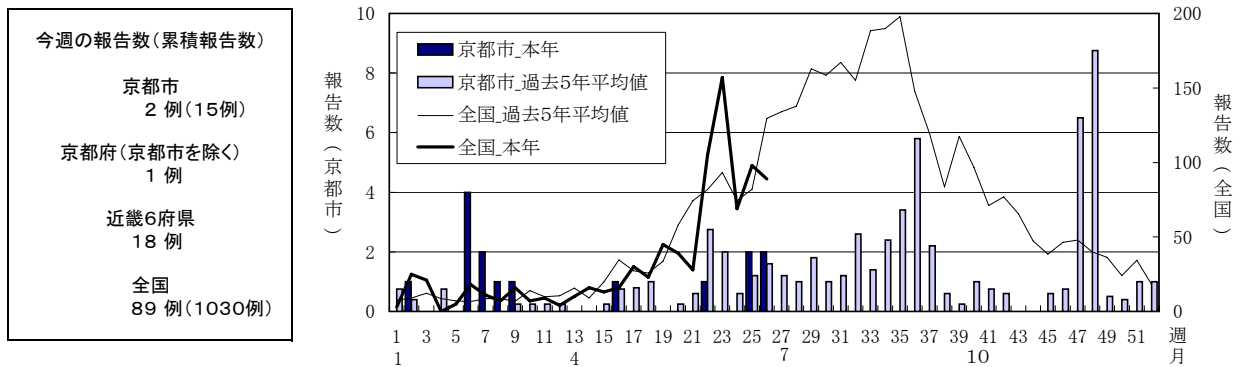
(注) 京都市のデータは:平成19年7月9日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
病原体情報は病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第26週)と先週(第25週)の定点当たり報告数の比較

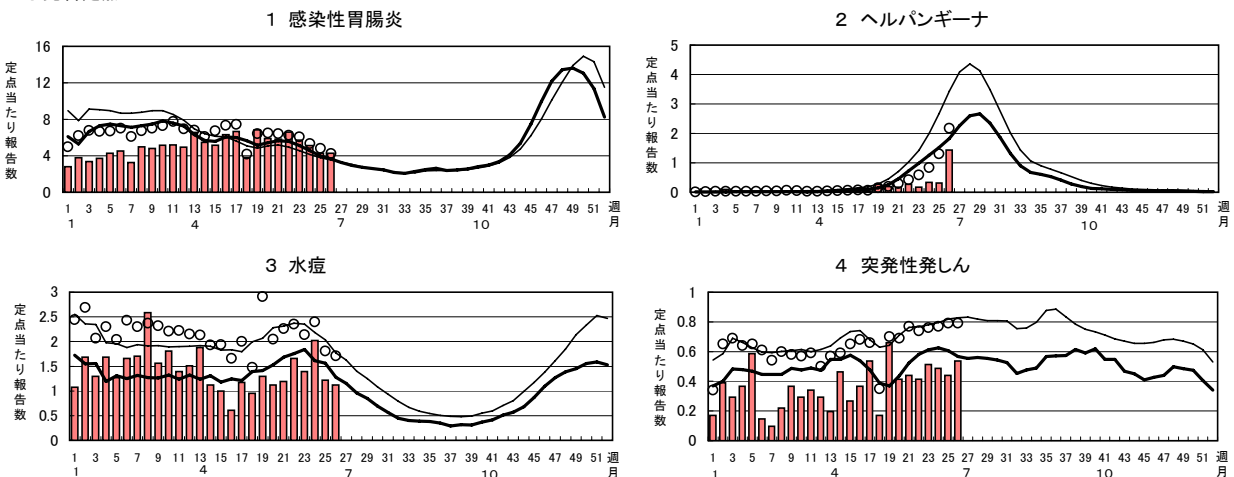


2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

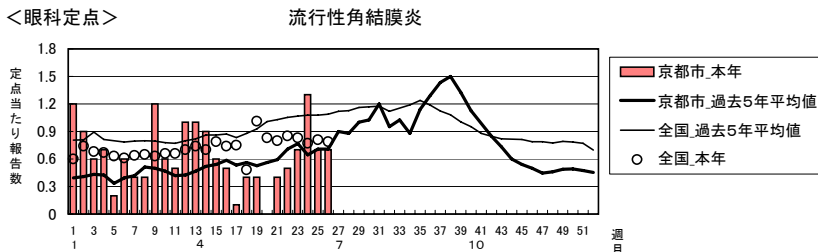


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



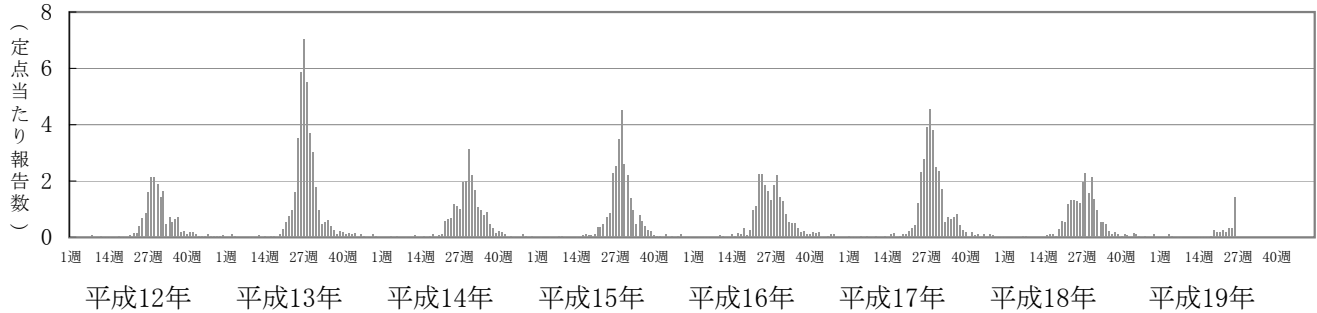
今週(第26週)のトピックス:〈ヘルパンギーナ〉

今週の定点当たり報告数は1.44で、過去5年平均値(1.82)を下回っているものの、本年度で最も多くなっています。平成12年以降の夏季の流行のピーク時をみると、平成13年が最も高く、ついで平成17年、平成15年の順となっています。

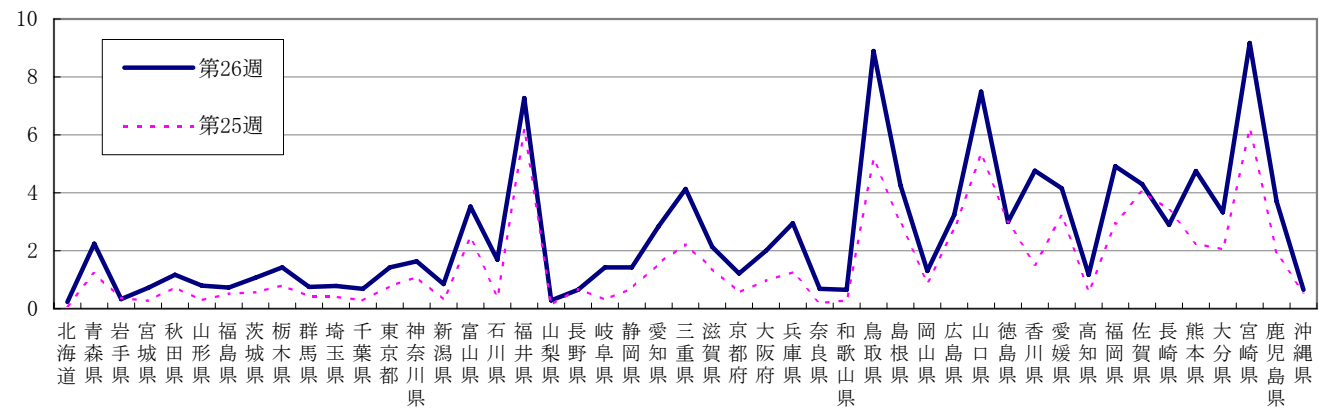
都道府県別に第25週、26週の報告数を比べると、全国各地で増加しており、近畿圏においても増加しています。年齢階級別割合では、5歳以下で86.8%と大半を占めており、本年は平成12～18年に比べ4歳がやや多くなっています。

本年は、過去の推移に比べ、低い値で推移しているものの、今後夏季に急増する可能性もありますので、動向にご注意ください。

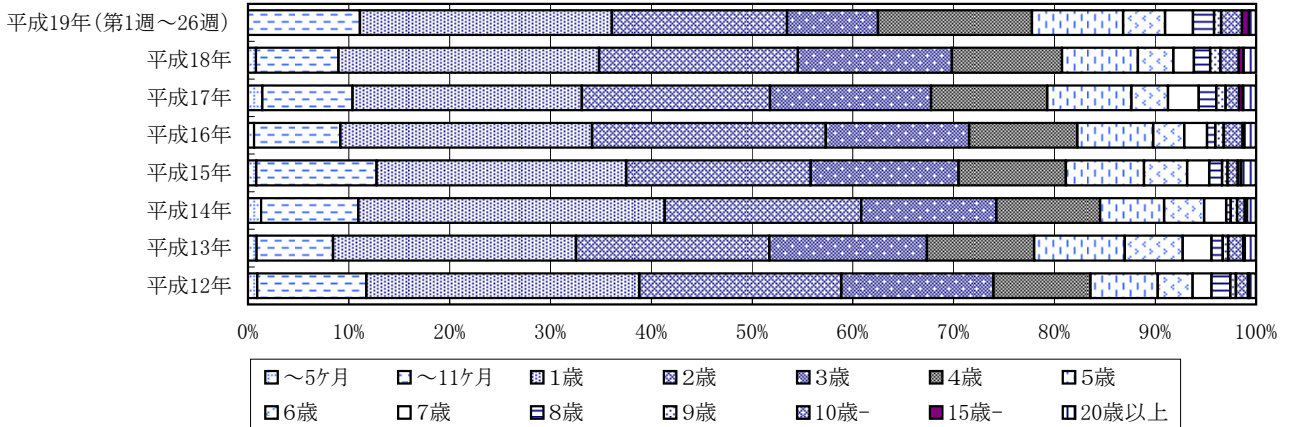
定点当たり報告数の週別推移



都道府県別週別定点当たり報告数



年齢階級別定点当たり報告数



京都市麻しん全数発生報告

京都市独自の調査による、市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告数を掲載しています。5月25日から7月8日までの報告を初診週別に集計しています。

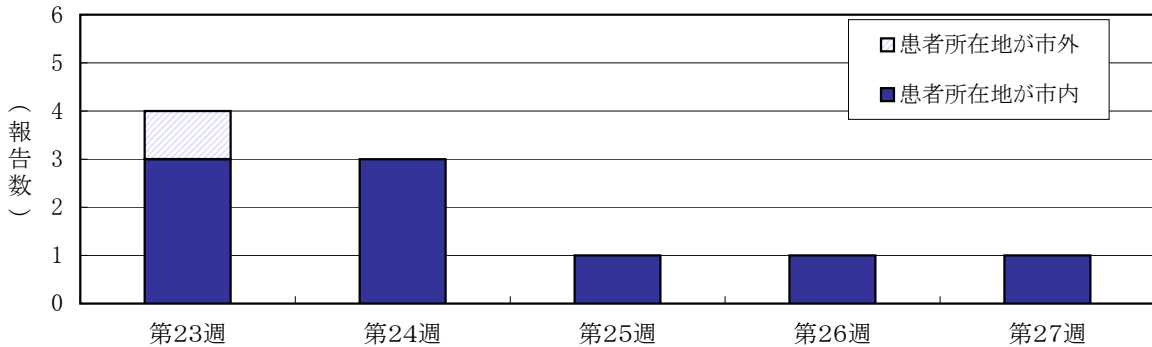
なお、今週追加分である第27週の1例(6歳)は、定点医療機関からの報告例です。

1 推移

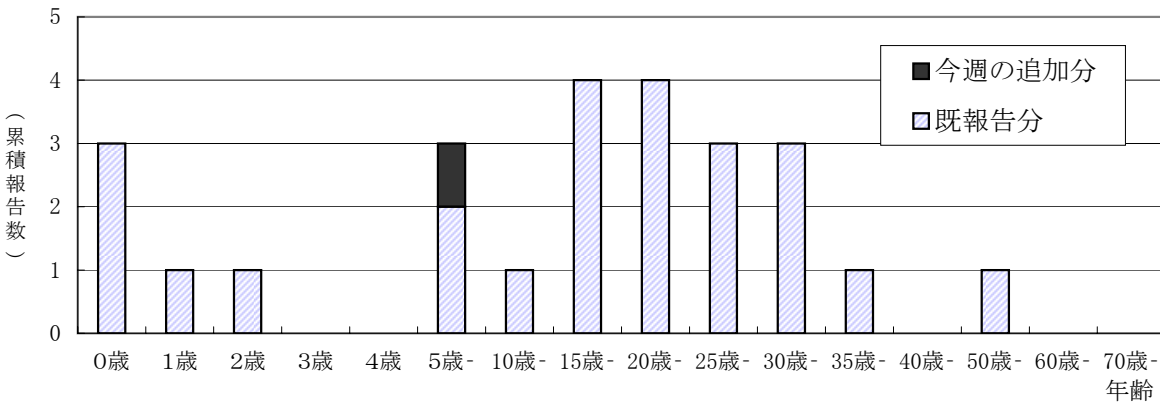
初診週	第23週	第24週	第25週	第26週	第27週	累積報告数 (第17週以降)
今週の追加分	-	-	-	-	1	1
既報告分	4	3	1	1	-	24
合計	4	3	1	1	1	25

2 患者所在地別推移

初診週別報告数の推移 (最新5週分)



3 年齢階級別



<参考> 感染症発生動向調査による定点医療機関からの報告数の推移

市内定点数:麻しん(小児科定点)41,成人麻しん(基幹定点)1

麻しん全数発生報告事業開始以前のデータを、報告週別に集計したものを下記に掲載します。

・麻しん(15歳未満) 3例

・成人麻しん 0例

	第17週	第18週	第20週
報告数	1例	1例	1例
年齢階級	6ヶ月～11ヶ月	3歳	10～14歳

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第26週

疾病,保健所別報告数

平成19年6月25日～平成19年7月1日

データ入手日:平成19年7月9日

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計	-	-	-	1	6	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	1	6	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	1	3	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	-	9	2	1	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	1	1	18	5	3	-	3	-	-	4	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	1	4	2	-	2	-	-	-	6	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	1	6	22	11	3	1	4	1	-	29	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	-	8	3	1	1	4	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	9	3	23	5	2	-	4	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	8	56	9	1	2	7	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	11	21	175	46	12	6	22	2	-	59	-	9	-	7	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

疾病,保健所別定点当たり報告数

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計	-	-	-	0.25	1.50	0.50	-	-	-	-	-	0.50	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	0.25	1.00	1.00	-	-	-	-	-	1.00	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	-	2.25	0.50	0.25	-	-	0.25	-	0.50	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	-	6.00	1.67	1.00	-	1.00	-	-	1.33	-	0.33	-	1.50	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	0.33	0.33	13.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	1.00	0.50	-	0.50	-	-	-	1.50	-	0.25	-	2.00	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	-	-	2.00	0.50	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	7.33	3.67	1.00	0.33	1.33	0.33	-	9.67	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	0.33	2.00	1.60	0.60	0.20	0.20	0.80	-	-	0.40	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	-	-	3.29	0.71	0.29	-	0.57	-	-	0.57	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	1.29	0.43	14.00	2.25	0.25	0.50	1.75	-	-	1.50	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	-	2.00	4.27	1.12	0.29	0.15	0.54	0.05	-	1.44	-	0.22	-	0.70	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	0.27	0.51	4.27	1.12	0.29	0.15	0.54	0.05	-	1.44	-	0.22	-	0.70	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第26週

年齢階級, 疾病別報告数

平成19年6月25日～平成19年7月1日

データ入手日:平成19年7月9日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	11	-	1	1	4	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	21	-	1	1	1	3	2	6	4	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	175	2	16	15	14	14	16	17	12	12	11	6	26	1	13	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	46	1	5	14	10	3	5	3	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢1	12	-	2	6	1	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	6	-	1	-	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	22	1	16	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
風しん	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	59	-	5	14	12	5	9	10	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	9	-	-	-	-	3	2	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	0.27	-	0.02	0.02	0.10	0.05	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	0.51	-	0.02	0.02	0.07	0.05	0.15	0.10	0.02	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	4.27	0.05	0.39	0.37	0.34	0.34	0.39	0.41	0.29	0.29	0.27	0.15	0.63	0.02	0.32	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	1.12	0.02	0.12	0.34	0.24	0.07	0.12	0.07	0.02	0.02	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢1	0.29	-	0.05	0.15	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.15	-	0.02	-	0.02	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.54	0.02	0.39	0.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
風しん	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	1.44	-	0.12	0.34	0.29	0.12	0.22	0.24	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.22	-	-	-	-	0.07	0.05	-	0.02	-	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.30	0.40	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第26週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年7月9日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)		-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		4	5	7	5	9	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		49	51	43	36	27	21
感染性胃腸炎		239	270	235	210	176	175
水痘		49	68	57	83	50	46
手足口病		5	9	11	12	16	12
伝染性紅斑		6	5	11	8	12	6
突発性発しん		18	17	21	20	18	22
百日咳		-	1	-	1	1	2
風しん		-	-	-	-	1	-
ヘルパンギーナ		7	11	7	14	13	59
麻しん (※)		-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		13	21	12	14	14	9
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		4	5	7	13	7	7
細菌性髄膜炎 (※)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)		-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-
合計		394	463	411	416	344	370

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)		-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.10	0.12	0.17	0.12	0.22	0.27
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.20	1.24	1.05	0.88	0.66	0.51
感染性胃腸炎		5.83	6.59	5.73	5.12	4.29	4.27
水痘		1.20	1.66	1.39	2.02	1.22	1.12
手足口病		0.12	0.22	0.27	0.29	0.39	0.29
伝染性紅斑		0.15	0.12	0.27	0.20	0.29	0.15
突発性発しん		0.44	0.41	0.51	0.49	0.44	0.54
百日咳		-	0.02	-	0.02	0.02	0.05
風しん		-	-	-	-	0.02	-
ヘルパンギーナ		0.17	0.27	0.17	0.34	0.32	1.44
麻しん (※)		-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.32	0.51	0.29	0.34	0.34	0.22
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.40	0.50	0.70	1.30	0.70	0.70
細菌性髄膜炎 (※)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※)		-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-
合計		9.91	11.67	10.55	11.13	8.92	9.55

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。